

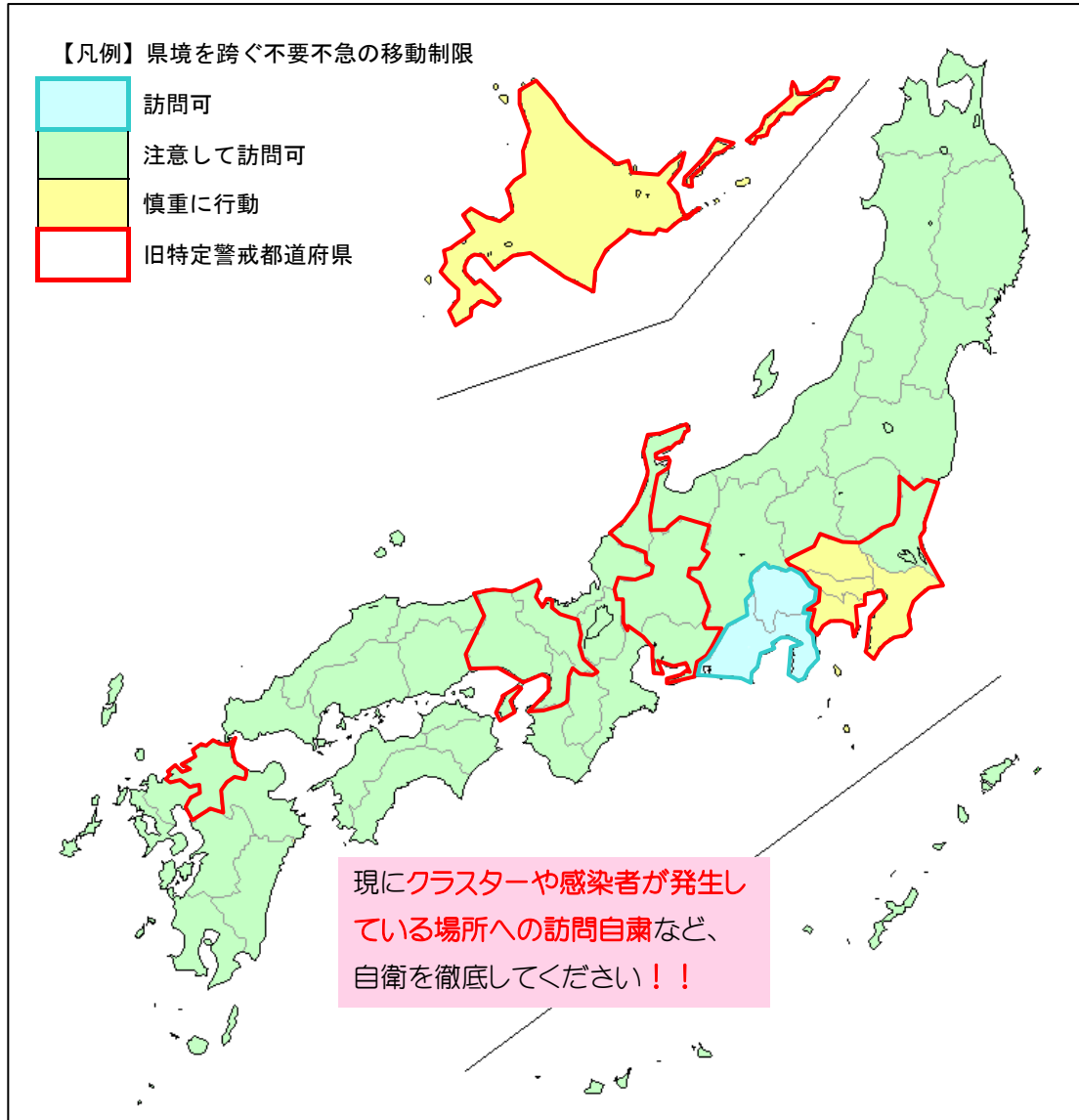
6月26日（金）現在は「警戒レベル3（県内注意、県外注意）」です。

現在、感染拡大が限定的（感染限定期）となっているのは、県民の皆様の御努力や御協力の賜物です。これからも、一人ひとり、行動に気をつけていただき、皆さん一緒に一日も早い日常の回復を目指しましょう。

以下のような行動を心がけていただくようお願いいたします。

静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部

【6月26日（金）以降】県境を跨ぐ不要不急の移動制限



- ◎ **新型コロナウイルスに感染しないためには、見えない感染者（※）**（自分が感染していることに気付いていない人）に、「**近づく可能性をどうすれば減らすことができるか**」「**知らずに出会っても、うつらないようにできるか**」が、**大切**です。
- ◎ 県内の感染は、その多くが感染経路を特定されており、ウイルスは感染拡大地域から持ち込まれたものです。現状を見ると、県内に、**見えない感染者がいる可能性は、県外と比べると相対的に低いもの**と考えられます。
- ◎ 一方、**5月まで特定警戒都道府県であった北海道、東京都など首都圏（4都県）、現にクラスターや感染者が継続的に発生している地域等は、見えない感染者が市中にいる可能性がより高い**ため、**より慎重な行動が必要**と言えます。
- ◎ 感染の状況は地域で異なるので、訪問先又は来訪者の地域ごとに行動を変えていただくことが必要です。

移動に関する行動制限の詳細については次ページをご覧ください。

◎県内移動に関する行動制限

3密を避けるなど「新しい生活様式」（別添）を徹底してください。

◎県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限

1 本県を出発する皆様へ

（静岡県独自の評価によるものであり、外出の検討にあたっては、訪問先の県等が発表している行動制限を尊重してください。）

(1) 全ての外出について、「新しい生活様式」を徹底してください。

(2) 北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県への移動については、慎重に行動してください。

※訪問地域の最新の感染状況や訪問目的などを十分御検討いただき、訪問の際には「新しい生活様式」などの感染予防行動の励行、クラスター発生場所等への訪問自粛など、自衛措置を徹底してくださるようお願いいたします。

(3) 山梨県を除くその他の府県への訪問は、「新しい生活様式」など感染予防行動を徹底した上で、注意して訪問をお願いします。長距離での移動は感染リスクを高めるため、訪問される場合は、訪問先の感染状況や経由地（東京都経由など）に御留意ください。

2 本県を訪問される皆様へ

（帰省する方、訪問者には、県民の皆様からも呼びかけてください。）

(1) 移動に際しての交通手段や移動の際の「新しい生活様式」に基づく行動の徹底に配慮してください。

(2) 北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県の皆様は、訪問の際には、慎重な行動をお願いします。

※御自身の体調管理に留意の上、無理な移動は回避いただくとともに、来訪の際には、自身や相手が感染しているかもしれないという視点に立ち、感染しない・させないよう「新しい生活様式」の徹底等の感染予防行動をお願いします。

(3) 山梨県を除くその他の府県からの来訪は、長距離移動による感染リスクや経由地に御留意いただき、注意して訪問をお願いします。

(4) 県民の皆様には、他都道府県から訪問される方が、既に感染しているかもしれないという意識をお持ちいただき、「新しい生活様式」の徹底のほか、「三つの密」が集まる場所に行かない、作らないなど、感染予防対策の徹底をお願いします。

※見えない感染者：感染していても無症状や軽症で、自分が感染していることに気付いていない人。発症前2日前から感染力があるなど、本人が知らないまま、他人に感染させてしまうリスクがある。

<静岡県新型コロナウイルス感染症対策>

「6段階警戒レベル」と「レベル毎の行動制限」の変更点

時期	前回 (6/19~25)	今回 (6/26~7/2)
レベル	警戒レベル3 (県内注意、県外注意)	変更なし
県内移動に関する行動制限	3密を避けるなど「新しい生活様式」を徹底	変更なし
県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限	<本県を出発>	
	慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、 福岡県 (6都道県)
	注意して訪問可	その他の府県
	訪問可	山梨県
	<本県を訪問>	
	慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、 福岡県 (6都道県)
注意して訪問可	その他の府県	
自粛を要請しない	山梨県	
<本県を出発>		<本県を出発>
慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)
注意して訪問可	その他の府県	その他の府県
訪問可	山梨県	山梨県
<本県を訪問>		<本県を訪問>
慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)
注意して訪問可	その他の府県	その他の府県
自粛を要請しない	山梨県	山梨県

<変更点>

○福岡県を「慎重に行動」から「注意して訪問可」に変更

○なお、東京都など都市部で、クラスターや感染者数の増加が顕在化しており、こうした地域への訪問や交流に際して、感染防止行動を徹底して行っていただきたい。

「新しい生活様式」実践例(抜粋)

別添

<p>感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い</p>			<p>公共交通機関の利用</p>
			
<p>◆人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける</p>	<p>◆外出時、屋内で会話するときは症状がなくてもマスク着用</p>	<p>◆家に帰ったら手や顔を洗う</p>	<p>◆会話は控えめに ◆混んでいる時間帯は避ける</p>
<p>娯楽、スポーツ等</p>	<p>食事</p>	<p>冠婚葬祭などの親族行事</p>	<p>働き方</p>
			
<p>◆公園はすいた時間、場所を選ぶ ◆ジョギングは少人数で</p>	<p>◆大皿を避けて、料理は個々に ◆持ち帰りや出前、デリバリーを利用</p>	<p>◆多人数での会食を避ける ◆発熱・風邪症状がある場合には参加しない</p>	<p>◆テレワークやローテーション勤務 ◆会議はオンライン</p>